

年 度 評 価 シ ー ト （令和7年度）

課名 観光国際課

施設の名称 清水港船宿記念館	指定管理者名 公益財団法人するが企画観光局
1 履行状況	
(1) 目標達成 ア 利用者満足度 目標値 80.0%、実績値 92.0%（前年度 93.0%） 達成率 115.0% 【参考】令和元年度（コロナ前） 実績値 92.9%、達成率 116.1% イ 利用者数 目標値 18,000 人、実績値 14,344 人（前年度 14,448 人） 達成率 79.7% 【参考】令和元年度（コロナ前） 実績値 15,498 人、達成率 119.2% (2) 人員配置状況 パート5人 (3) 業務実施状況 静岡市清水港船宿記念館条例第3条に規定する各種事業について、業務仕様書及び事業計画書に従って実施されている。 主な事業と参加者数は以下のとおり。 ア 主催事業 (ア) 「着物体験・抹茶体験Day」(1回目：4/25参加者10名、2回目：10/15参加者31名、3回目：3/27参加者30名) (イ) 清水の新茶を楽しむ (5/3～5/15) (ウ) 和菓子作り (5/17、参加者16名) (エ) 新茶を味わう (5/31、参加者17名) (オ) 「清水の次郎長展」開催 (清水生涯学習交流館：7/1～7/31、不二見生涯学習交流館：12/17～1/30) (カ) 次郎長映画を楽しむ (7/10、参加者17名) (キ) プラモ体験会 (7/27、参加者4名) (ク) 末廣夏祭り&NIGHT BAZZAR (8/2) (ケ) 「小さな生け花教室」(9/13、参加者18名) (コ) 次郎長巷談 (9/20、参加者14名) (サ) 「己書体験教室」(11/15、参加者9名) (シ) 「紙ひも手毬ライト作り」(11/15、参加者23名) (ス) 干支の置物作り (1回目：12/3参加者9名、2回目：12/6参加者11名)	

(セ) 次郎長ウォーキング (2/18、参加者27名)

(ソ) 「国づくり・地域づくりシンポジウム」への今昔パネルや次郎長に関する展示 (2/25～2/27)

イ 展示事業

(ア) つるし飾り展 (通年)

清水次郎長と28人衆や市内のお祭り、人形や花のモチーフなど昔ながらの人形をテーマにした飾り

(イ) 鯉・端午の節句飾りとつるし飾り展示 (4/15～5/31)

5月の節句にちなみ、鯉のぼりや端午の節句飾り、つるし飾りなどを展示

(ウ) 七夕笹飾り展示 (7/1～7/7)

館内に七夕飾りを設置し、来館者に飾り付けや願い事を短冊に書いた

(エ) 柳原良平展 (8/1～8/31)

清水区ゆかりのイラストレーター柳原良平氏の展示を開催

(オ) 富士山写真展 (9/2～9/30)

客船の来館者向けに、静岡の様々な場所から見える富士山の写真展を開催

(カ) 己書展示 (10/1～11/15)

11/15の「己書体験教室」に合わせ、様々な作品を展示

(キ) クリスマス展示 (11/16～12/25)

入口すぐの目立つ場所に季節のクリスマスツリーを飾り、和風の紙ひもで作ったライトなどを展示

(ク) ひな飾りとつるし飾り展 (1/10～3/20)

3月の桃の節句に合わせ、7段の雛飾りを展示。

【検証・分析】

(1) 施設入館者数

2月までの合計来館者数は、昨年度を上回っていたが3月の客船入港数と来館者数が昨年度と比較し半分以下となった為、約100名減少した結果となった。今年度は、周辺の小中学校などの地域学習の来館者が少なかった。

また、感染症などの流行で、デイサービスのリピーターの来館者数も昨年に比べ減った。キャパシティの問題もあるが、企画したイベントは好評で、参加人数も増えてきている。

来館者数は、ウォーキングイベントの開催によって大きく変動することから、JRや日本平ウォーク実行委員会など地域の団体とも協力して継続していく。また、末廣独自のウォーキングイベントを企画し、リピーターを増やしていく。新規来館者を増やすためには、他でやっていないユニークな展示や、施設を活かした展示、イベントなどを行っていきたい。

また、子ども向けのイベントを行い、ファミリー層にもアピールし、若い世代にも施設の事を知ってもらい、来館へとつなげていく。次郎長さんに関するDVDは好評だが、英文の字幕しかない為、音声翻訳し外国人にも見て頂けるような映像を作っていく。末廣の建物について、何の施設なのかわかるようにのぼり旗などを使ってアピールしていく。

(2) 事業実施状況

展示及び各種関連事業については、事業計画書に従って適正に実施されていた。
「鯉・端午の節句飾り展」や「ひな飾りやつるし飾り展」などの展示企画や、「次郎長映画を楽しむ」や「次郎長巷談」など体験教室は大変好評であり、創意工夫して誘客を図る様子が見られた。

また、スタッフによるSNS上での継続的な情報発信、インバウンド客に向けた館内の多言語表示や英語による説明にも積極的に取り組み、情緒ある館内と、日本の伝統的な建物を魅力的に伝える試みがなされていた。特にインバウンド客については、次郎長の「なりきりセット」を装い、人形と共に写真を撮ることや、志美津きものボランティアの会協力の「着物体験」、座敷での抹茶を嗜むなど、日本ならではの伝統的な建築と文化について感じることの施設として大変好評であった。

【確認結果】

○：業務仕様書及び事業計画書に従って概ね適切に履行されている。

2 市民（利用者）からの意見・要望の内容とその対応状況の評価（クレーム対応 等）

【具体的な意見・要望の内容と対応状況】

(1) 意見：英語表記の説明文等を作成してほしい。

対応：展示説明文や商品ポップを作成した。

(2) 意見：階段が上がりにくく危険である。

対応：手すりを設置し、利用者の安全性を確保した。

(3) その他

- ・次郎長の生涯がよくわかりました。
- ・展示やスタッフの対応が良かった。
- ・建物、つるし飾りが素晴らしい。

【検証・分析等】

利用者からの意見・要望に対しては、概ね適切に対応し、良好な対応がなされているといえる。

【確認結果】

○：適切に対応し、改善すべき事項は対応済み、又は改善に向けて作業中である。

3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価

(1) 利用者満足度調査

満足度向上のため、来館者を対象にアンケート調査を実施した。

【調査結果】

回答者総数：212 件、「満足」「やや満足」と回答した人：94.3%

① 「建築・設備」満足度：98.1%（前年度 97.0%）

② 「案内」満足度：91.9%（前年度 90.7%）

③ 「展示内容」満足度：92.8%（前年度 92.4%）

【検証・分析等】

3 項目の平均値で算出した満足度は 94.3%（前年度 93.4%）であり、目標値である満足度 80.0%を大きく超えたことは高く評価できる。すべての項目が高い水準であり、良好な評価を得ている。

【確認結果】

○：調査の結果が概ね良好である。

（2）市民アンケート

当施設の認知度を調査するため、静岡市が設置している観光施設 5 施設（東海道 広重美術館、由比本陣施設、清水港船宿記念館、坐漁荘記念館、三保真崎グラウンド ゴルフ場）に来館、入場した人を対象にアンケート調査を実施した。

※自施設については未実施

【調査結果】

回答者総数：3,371 件、当該施設を知っていると回答した人数：500 人

認知度：14.8%（前年度 15.0%）

引き続き認知度向上が大きな課題である。近隣地域における認知度向上、次郎長の功績の発信、日本家屋の建築物としての魅力発信、校外学習の場として活用など、PR の強化だけでなく、その方法の工夫にも期待したい。

【確認結果】

△：調査の結果にやや問題があった。

4 指定管理者の経理状況の評価

指定管理業務の収支状況については、概ね予算のとおり執行されている。

【検証・分析等】

指定管理業務の収支状況については、概ね予算のとおりに執行されており良好である。

【確認結果】

○：安定的な施設運営を行っており、また今後も継続できる見込みである。

5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）

前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無

【検証・分析等】

本施設は「清水港周辺地区の地域振興及び観光交流の場」であるとともに、「清水の次郎長所縁の施設として地域の歴史文化を発信する場」と位置付けられており、日の出地区における観光や歴史の重要な発信拠点である。

今後、国内・インバウンド客のさらなる集客に向けた取組を工夫する必要がある。特に、来館者アンケートからみえるリピーターの割合の少なさは課題の一つとして認識する必要があり、市内近隣からの再訪客の取り込みも大きな課題となる（令和 7 年度来館者アンケートによると、回答者の 71.4%が初回来場者）。

また、若い世代に歴史的に価値のある地域資源を再認識する機会として学校の校外

学習利用に繋がる営業活動を進めおり、地域での認知度向上につながることを期待したい。

次郎長生家や梅蔭禅寺といった次郎長関連施設との連携はもちろんのこと、指定管理者自身が地域ブランドの価値向上をはじめとする観光振興を担う団体であることを鑑み、観光や歴史の発信拠点として、本施設の機能を高めるための取組をより一層推進することを期待する。

【評価結果】

○：良好な管理運営であった。

※事務事故が発生したとき及びモニタリング調査において改善に向けた協議があったときは、必ず改善状況を記載すること。